

ビデオリサーチ 2009WBC™の「ワンセグ放送でのテレビ番組接触状況」をまとめる ～2009WBC™日本戦のテレビ番組接触状況に関する調査結果より～

2009年(平成21年)4月2日

株式会社ビデオリサーチ

株式会社ビデオリサーチ(本社：東京、社長：木村武彦^{きむら たけひこ})は、この度2009WBC™ (World Baseball Classic™)の第2ラウンドから決勝までの6試合を対象に「テレビ番組接触状況に関する」パソコンインターネットリサーチを実施いたしました。

これは、テレビ視聴デバイスの多様化が進む中、ワンセグケータイも普及拡大している状況を踏まえ、大きな話題となった2009WBC™のテレビ番組接触状況をその接触方法や接触シーンなどから把握することを目的として企画・実施した調査です。この調査は1都3県に居住のパソコンインターネットリサーチパネルに登録している15歳から64歳の男女33,293人を対象に行ないました。

【調査結果より】 詳細は別紙、調査結果をご参照ください。

[2009WBC™のテレビ番組接触状況について]

ワンセグケータイ保有者の3人に1人が、ワンセグ放送経由で、2009WBC™のテレビ番組(6試合中1試合以上)に接触し、平均接触試合数は約3試合(別紙3ページ)

・さらに「男性20-34歳」と「男性35-49歳」では4割強に達し、平均3.2試合に接触した。

[2009WBC™ 決勝戦「日本×韓国」のテレビ番組接触状況について]

決勝戦「日本×韓国」には、ワンセグケータイ保有者の4人に1人がワンセグ放送で接触(別紙4ページ)

・「男性20-34歳」と「男性35-49歳」は3人に1人がワンセグ放送経由で接触した。

ワンセグケータイを保有し、ワンセグケータイで接触した人のほとんどが、主に自宅外での接触で、「会社や学校のデスクで」が過半数を占める(別紙7ページ)

また、決勝戦「日本×韓国」の接触分数は平均105分程度(別紙8ページ)

今回のように自宅内で視聴できない時間帯のテレビ番組でもワンセグ放送によって、多くがライブで接触していた。さらに、ワンセグケータイを保有し、ワンセグケータイで決勝戦「日本×韓国」に接触した人の半数以上が、ふだんはあまりワンセグ放送に接触しない層であることを踏まえると、WBC™への関心の高さが窺える。また、ワンセグ放送に対する評価では8割以上が満足しており、ふだんあまりワンセグ放送に接触していない層もWBC™によってワンセグケータイの便利さを実感する機会になったものと推察できる。

今後も、このような調査を含めワンセグ放送の価値を探るために研究調査などを続けてまいります。

株式会社ビデオリサーチ 広報部

〒102-0075 東京都千代田区三番町 6-17 TEL 03-5860-1723 FAX 03-3556-8914 URL <http://www.videor.co.jp/>

調査概要

調査手法 : パソコンインターネットリサーチ

※登録リサーチパネル約 17 万件にメールを配信し、レスポンスのあったパネルを対象に調査実施。

※この登録リサーチパネルは 1 都 3 県を代表するパネルではありません。

調査対象 : 1 都 3 県(東京都・千葉県・埼玉県・神奈川県)に居住の 15 歳から 64 歳のリサーチパネル男女個人を対象に実施

有効標本数 : 33, 293 人

調査期間 : 2009 年 3 月 24 日(火)放送終了後 から 2009 年 3 月 26 日(木)

参考) 日常のワンセグケータイでのワンセグ放送への 1 日あたり接触状況は、定期的に調査を実施[(株)アサツー ディ・ケイ、(株)電通、(株)博報堂DY メディアパートナーズ、(株)ビデオリサーチの 4 社共同調査]している「ワンセグケータイユーザー調査(2008 年 7 月)」より、ワンセグケータイユーザーの約 20%が接触し、接触分数の平均は 10 分となっております。

2009WBC™第2ラウンド以降の日本戦テレビ番組接触状況に関する調査結果

【調査概要】

➤調査目的: 2009WBC™日本戦テレビ番組(第2ラウンドから決勝までの6試合を対象)の接触状況や接触方法、接触シーンなどを把握し、接触状況などからワンセグ放送の接触動向などを探ることを目的として実施

➤調査手法: パソコンインターネットリサーチ
 ※登録リサーチパネル約17万件にメールを配信し、レスポンスのあったパネルを対象に調査実施
 ※この登録リサーチパネルは1都3県を代表するパネルではありません

➤調査対象: 1都3県(東京都・千葉県・埼玉県・神奈川県)に居住の15歳から64歳のリサーチパネル男女個人を対象に実施

➤有効標本数: 33,293人

	上段:実数 下段:%	合計	男女			女性		
			15-19歳	20-34歳	35-49歳	50-64歳	20-34歳	35-49歳
回答者全数ベース	33,293 100.0	437 1.3	3,862 11.6	8,656 26.0	4,043 12.1	5,965 17.9	8,084 24.3	2,246 6.7
ワンセグケータイ 保有者ベース	16,672 100.0	264 1.6	2,269 13.6	4,805 28.8	1,705 10.2	3,161 19.0	3,725 22.3	743 4.5

➤調査期間: 2009年3月24日(火)放送終了後 から 2009年3月26日(木)

➤調査企画・実施: 株式会社ビデオリサーチ

注)WBCのトレードマーク™表記はこれ以降のページでは省略させていただきます

注)この度の調査結果データはテレビ視聴率とは違い、テレビ番組への接触率(見た)を表していますので、データの取り扱いにはご注意ください

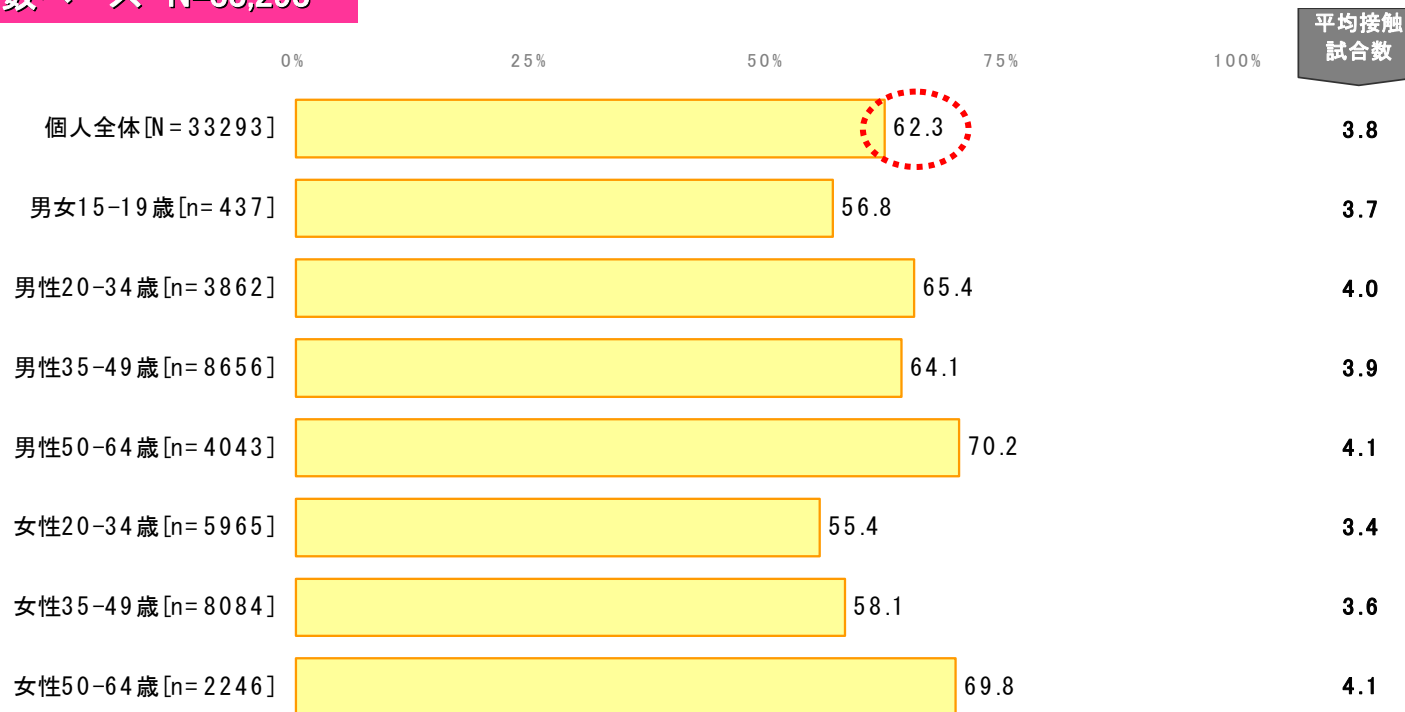
1.2009WBC第2ラウンド以降の日本戦テレビ番組の接触経験

自宅内外、機器を問わず、2009WBC第2ラウンド以降の日本戦のテレビ番組接触経験は全体の6割を超え、平均3.8試合に接触。

【2009WBCテレビ番組の接触経験】

1試合でもテレビ番組を見た人の割合と6試合の平均接触試合数

回答者全数ベース N=33,293

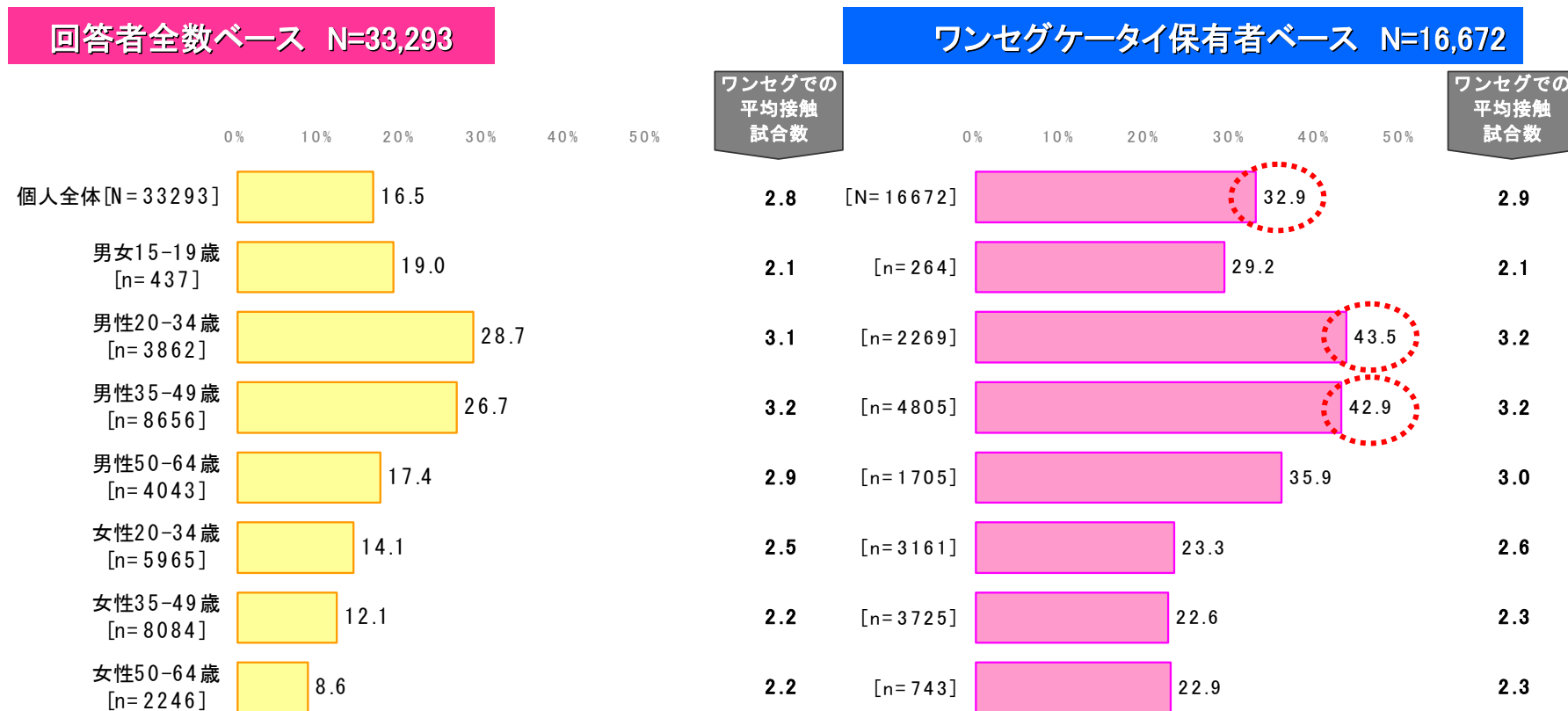


2.2009WBC第2ラウンド以降の日本戦テレビ番組のワンセグ放送での接触経験

ワンセグ放送経由での日本戦のテレビ番組接触経験は全体の約2割だが、ワンセグケータイ保有者では3人に1人、さらに「男性20-34歳」、「男性35-49歳」においては4割強に達している。

【2009WBCワンセグ放送での接触経験】

1試合でもワンセグ放送で見た人の割合と6試合の平均接触試合数



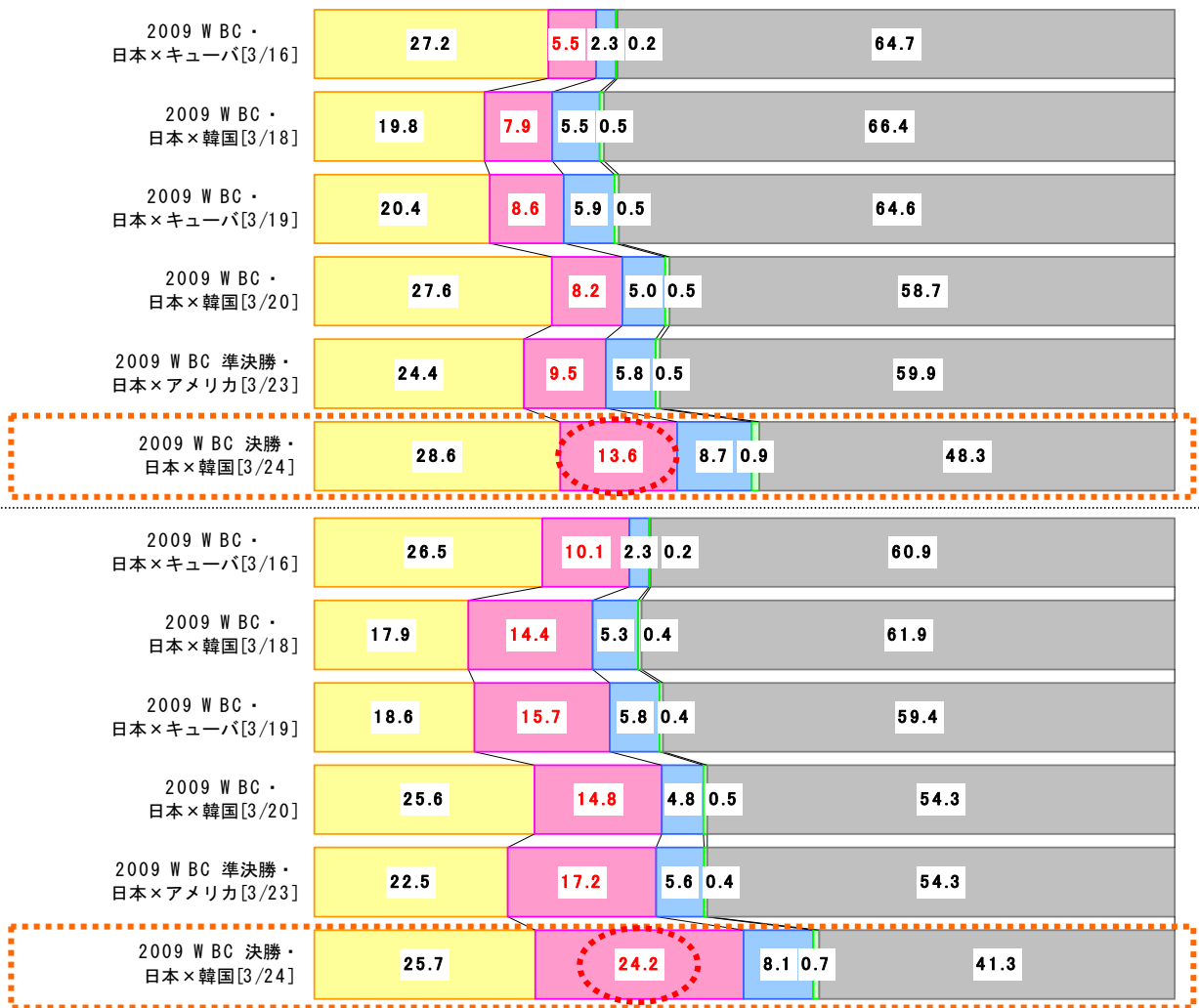
3.2009WBC第2ラウンド以降の日本戦テレビ番組の接触状況

2009WBC決勝戦「日本×韓国」について見ると、ワンセグ放送経由は全体の13.6%で、ワンセグケータイ保有者ベースでは24.2%、4人に1人にあたる。

Q.あなたは2009年3月16日(月曜日)から2009年3月24日(火曜日)の間に以下の番組をご覧になりましたか。

■ 自宅テレビで ■ ワンセグ放送で ■ 会社・学校のテレビで ■ 電気店などの店頭で ■ この番組は見えていない

回答者全数ベース
N=33,293



ワンセグケータイ
保有者ベース
N=16,672

4.2009WBC決勝戦「日本×韓国」の性・年代別ワンセグ放送での接触状況

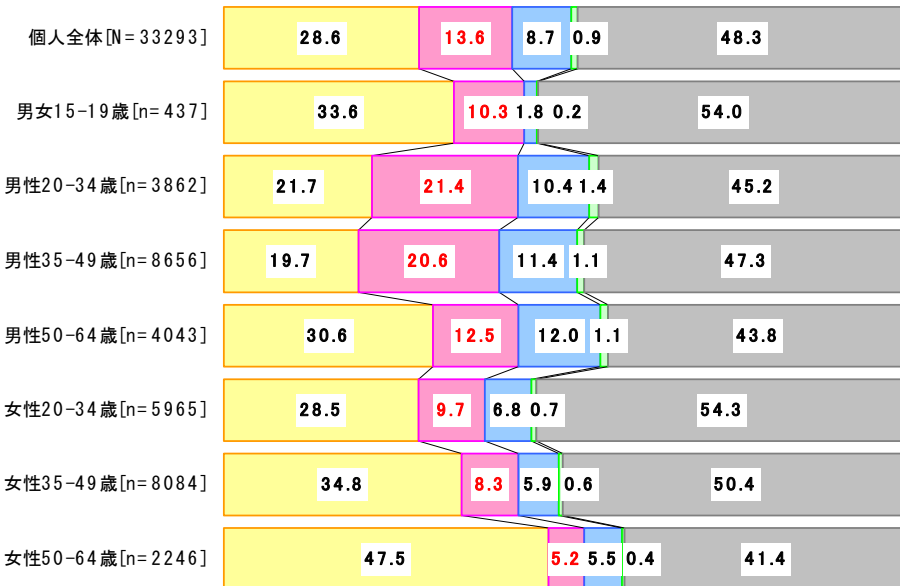
ワンセグケータイ保有の「男性20-34歳」と「男性35-49歳」は、3人に1人がワンセグ放送経由で2009WBC決勝戦のテレビ番組に接触していた。

【2009WBC決勝戦「日本×韓国」の性・年代別接触状況】

回答者全数ベース N=33,293

■ 自宅テレビで ■ ワンセグ放送で ■ 会社・学校のテレビで ■ 電気店などの店頭で ■ この番組は見ていない

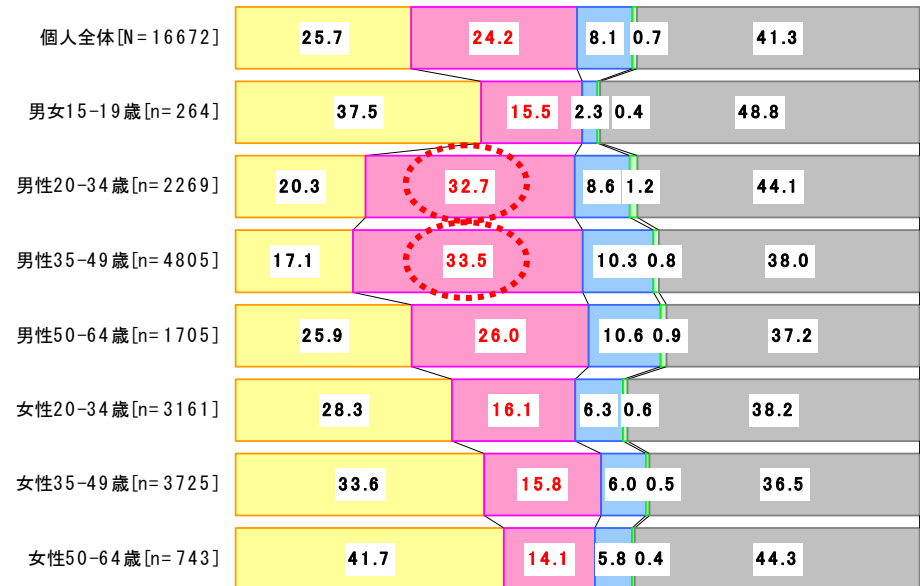
0% 25% 50% 75% 100%



ワンセグケータイ保有者ベース N=16,672

■ 自宅テレビで ■ ワンセグ放送で ■ 会社・学校のテレビで ■ 電気店などの店頭で ■ この番組は見ていない

0% 25% 50% 75% 100%

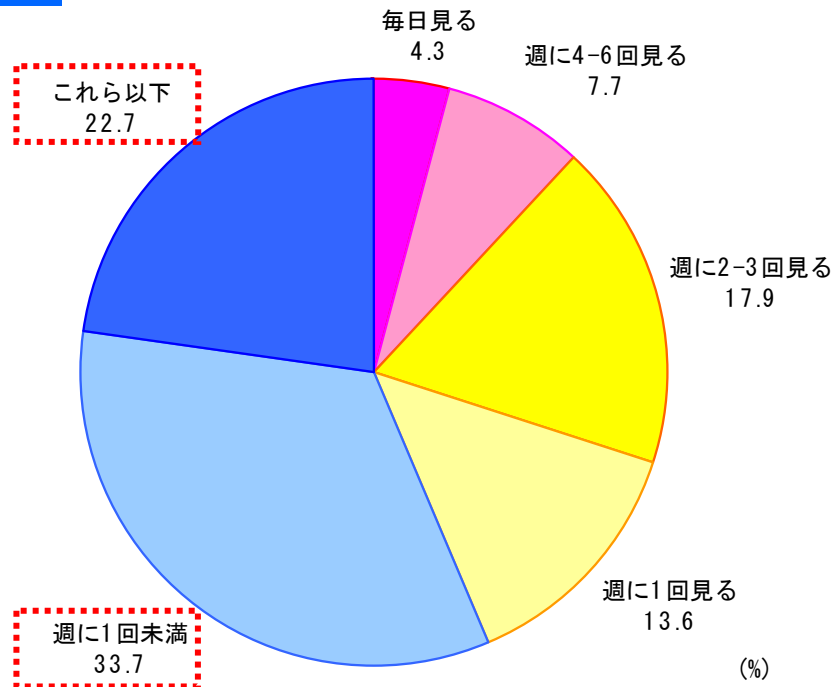


5.2009WBC決勝戦「日本×韓国」の番組をワンセグケータイで接触した人の ふだんのワンセグ放送接触頻度

ワンセグケータイ保有者のうち、2009WBC決勝戦「日本×韓国」をワンセグケータイで接触した人の半数以上は、ふだんは「週に1回未満」または「それ以下」しかワンセグ放送を見ない「視聴習慣のない層」となっている。

Q.ふだん、あなたはワンセグ放送受信機でテレビ(ワンセグ放送)をどの程度ご覧になっていますか。

ワンセグケータイ保有者かつ
ワンセグケータイで決勝戦接触層
N=2,698

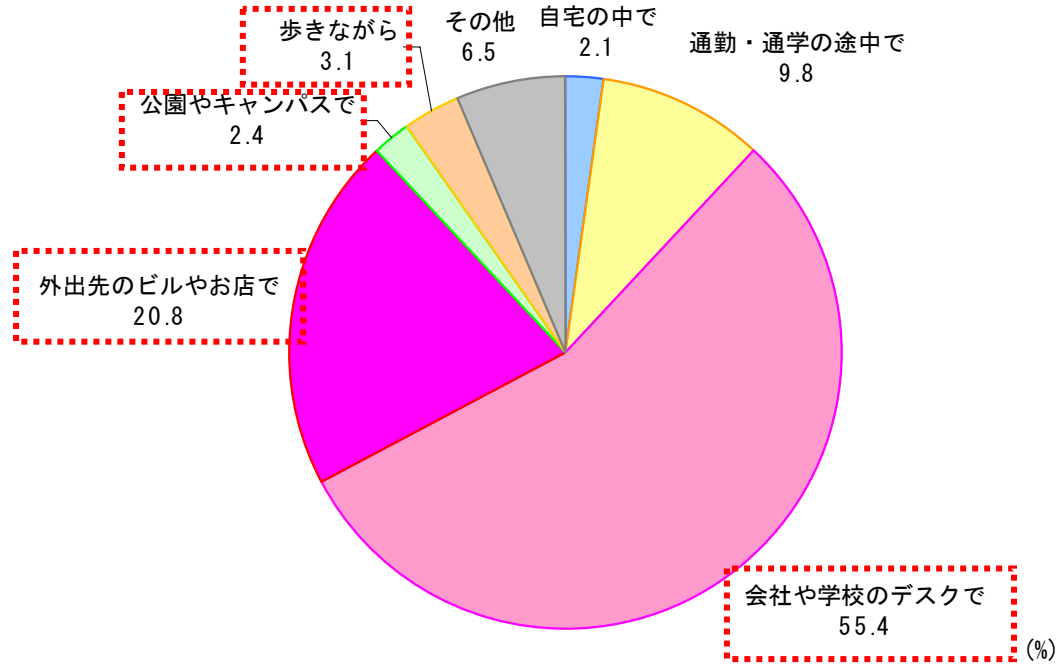


6.2009WBC決勝戦「日本×韓国」の番組にワンセグケータイで接触した人の接触シーン

ワンセグケータイ保有者で、2009WBC決勝戦「日本×韓国」をワンセグケータイで接触した人のほとんどが自宅外で接触しており、「会社や学校のデスクで」が過半数を占める。

Q.あなたはこの放送を主にどこでご覧になっていましたか。複数の場所でご覧になっていた場合は、その中で最も長くご覧になっていた場所をお答えください。

ワンセグケータイ保有者かつ
ワンセグケータイで決勝戦接触層
N=2,698

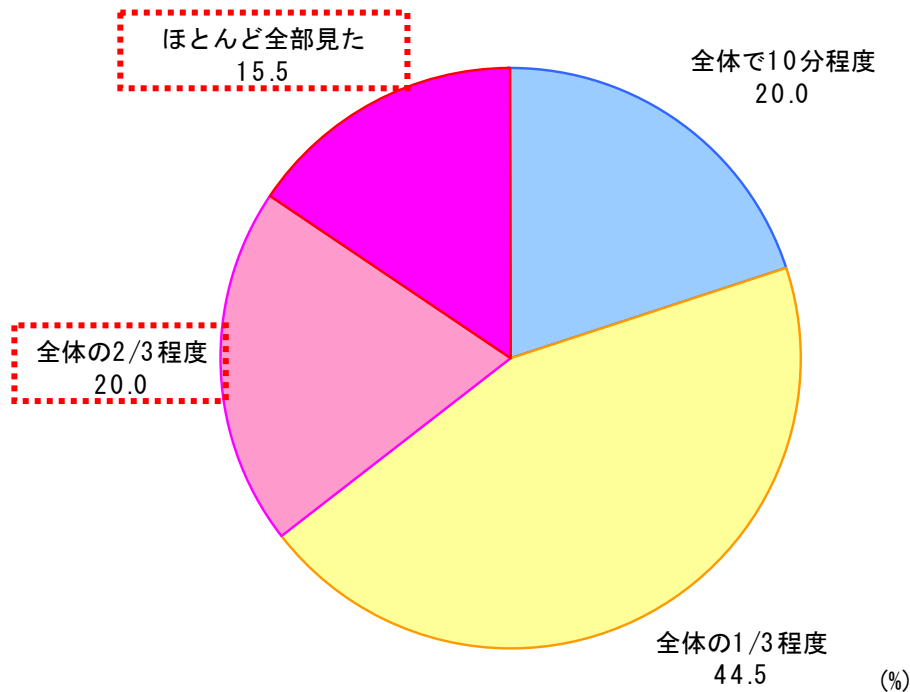


7.2009WBC決勝戦「日本×韓国」の番組にワンセグケータイで接触した人の接触分数

ワンセグケータイで2009WBC決勝戦「日本×韓国」の番組に接触した人の3人に1人は、放送分数の2/3以上に接触し、また、推定ではあるが平均接触分数は約105分となっている。

Q.その「ワンセグ放送」でご覧になったカードは、放送時間のどの程度をご覧になりましたか。

ワンセグケータイ保有者かつ
ワンセグケータイで決勝戦接触層
N=2,698



推定平均接触分数: 105分

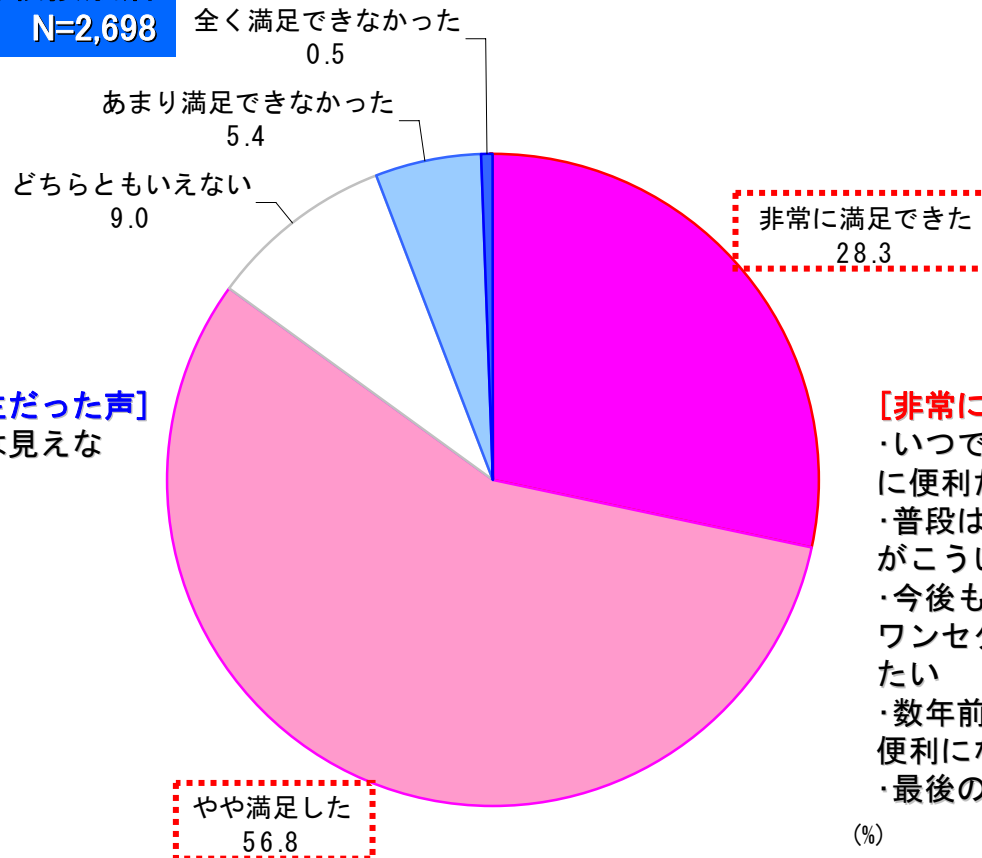
※推定平均接触分数=視聴レベル分布各々に放送時間235分のウェイト分数を乗じて算出をしております

8.2009WBC決勝戦「日本×韓国」の番組にワンセグケータイで接触した人のワンセグ放送に対する評価

2009WBC決勝戦「日本×韓国」の番組にワンセグケータイで接触した人の8割以上はワンセグ放送に満足し、ワンセグ放送の便利さを実感している。

Q. 今回の「ワールドベースボールクラシック」を「ワンセグ放送で」ご覧になって、ワンセグ放送に対して満足されましたか。

ワンセグケータイ保有者かつ
ワンセグケータイで決勝戦接触層
N=2,698



[全く満足できなかった層の主だった声]

- ・フリーズが多すぎて動画には見えなかった
- ・電波状態が悪く映り難い
- ・大画面で見たい

[非常に満足した層の主だった声]

- ・いつでもどこでも見れるので本当に便利だと思いました
- ・普段はあまり必要な機能ではないがこういったイベント事の際に便利
- ・今後も、携帯を買い換える際は、ワンセグチューナー付の携帯を選びたい
- ・数年前には考えられないことで、便利になった
- ・最後の最後で感動しました

(%)